## よう はく



第473号 令和7年8月1日発行 社会福祉法人 柏葉会 幼保連携型認定こども園 柏原こども園

8月号

### ◎ ♥ ☆ 夏の遊びで心も体もたくましく! ※ ◎ ◎

青い空と白い雲、周りの木々からはセミの鳴き声が響き連日暑い日が続いています。

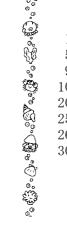
7月 17 日にふじ組の子どもたちは待ちに待った『星の子フェスティバル』に参加し忍者になりき って様々なミッションにチャレンジしたり、ドキドキしながらお化け屋敷に入ったりと楽しい一日を 過ごしました。

また、7月26日(土)には30周年を迎えられた地域のやいと祭りが開催されました。4.5歳児は 地域の方々やおうちの人に見てもらうのを楽しみに一生懸命歌の発表とよさこい演舞を披露しまし た。園内では保護者会主催のリサイクルバザー、職員による模擬店を開催し、地域の方々もたくさん 来てくださいました。リサイクルバザーでは保護者会様が準備下さった楽しいゲームコーナーで、店 番する役員のお母さんを手伝う子どもさんの姿もあり、どのコーナーからも親子の楽しそうな声が聞 こえてきました。模擬店では玄関先のカフェテラスで多くの方がゆったりとしながらたこ焼きやフラ ンクフルトを家族でほおばる姿がありました。この暑さでかき氷は大人気。大忙しで対応しました。 夜は子どもたちの声援をもらい職員による手作りのブラックシアター「はたらく車・小野の念仏堂」 を上演しました。最後には柏原大花火大会が開催され 30 周年記念にふさわしい花火の連打に歓声が 上がりました。

そしていよいよ8月、さらに厳しい暑さが続くことでしょう。こまめな休息、水分補給など熱中症 対策を徹底し暑い夏を健康に過ごせるようにしていきます。そして里帰り保育や柏原区主催のサマー フェスティバル等の行事もあります。楽しい思い出の一つ一つとして心に残る夏にしたいものです。



- 1日(金) 里帰り保育
- 4 日(月)~7 日(木)個別懇談会 (3·4·5 歳児)
- 6日(水)・20日(水)スイミング教室(4・5歳児)
- 8日(金) 保育納めの会(2・3号認定)
- 9日(十) 柏原区サマーフェスティバル
- 18日(月) 保育始めの会(2・3号認定)
- 18 日(月)~29 日(金) 教育実習生来園
- 18日(月) 運動教室(3・4・5歳児)
- 19日(火)ビックブレスのお楽しみプール遊び (5歳児)
- 27日(水) 保育始めの会(1号認定)
- 27日(水) 誕生日会
- 28日(木) 身体測定と避難訓練
- 29日(金) プール遊び終了予定



# PARTE

- 1日(月) 防災訓練(通報訓練)
- 5日(金) 4.5 歳児 午睡終了
- 9日(火)誕生日会
- 10 日(水) B&G スイミング教室(4・5 歳児)
- 20日(土) 米原市就職フェア
- 25日(木) 運動会前日準備
- 26 日(金) 運動会(3・4・5 歳児)
- 30日(火) ふれあい運動会(0・1・2歳児)



#### <お詫びと訂正>

柏葉7月号で評議員様の名前の記載内容に誤りがございました。つきましては、下記の通り訂正をさ せていただきます。ご迷惑をおかけいたしましたことを、深くお詫び申し上げます。

#### (誤) 川村 忠雄様 ── (正) 川上 忠雄様

#### ●立秋(7日)

夏が全盛期を迎え、秋の気配が徐々に立ち始める日。

#### ●山の日(11 日)

日本では国土の約7割を山が占めることから『山に親しむ機会を得て、山の恩赦に感謝す る』ことを趣旨として2016年から新しく国民の祝日として制定されました。

#### ●盆(15日)

「お盆」は、仏教における「盂蘭盆会(うらぼんえ)」、または「盂蘭盆(うらぼん)」を 略した言葉とされています。お盆は、あの世から戻ってきたご先祖様の霊を家族とともに 迎え入れ、感謝の気持ちを伝えて供養するという行事です。

#### ●処暑(22 日)

「処」という字には「落ち着かせる」という意味があり、厳しい暑さが峠を越えだんだん と落ち着いてくる季節になります。日が差す日中は暑いものの、朝夕には涼風も吹き、 過ごしやすくなるころといわれています。

#### 主な活動としつ什のめあて

#### ☆家と園で頑張ろう!今がチャンス!子育てポイント!

#### さくら組(0歳児)

- ●十分に休息をとり一人ひとり快適なリズムで過ごす。
- ●水の感触や気持ち良さを感じながら水遊びや沐浴を楽 Ltso
- ●保育者との安定した関わりの中で興味のある遊びを楽 Ltro

#### さくら組(2歳児)

- ●一人ひとりの体調に留意し、水分や休息を十分に取り 健康に過ごす。
- ●保育者に手伝ってもらいながら衣服の着脱など、身の 回りのことを自分なりにしようとする。
- ●保育者や友だちと一緒に夏ならではの水遊びや感触遊 びを楽しむ。

#### すみれ組(4歳児)

- ●水分補給や着替えを進んで行い、健康に気を付けて心 地よく過ごす。
- ●夏の遊びの約束事を守りながら友だちと一緒に遊ぶこ とを楽しむ。

#### ☆食事のマナーに気を付けよう!

#### さくら組(1歳児)

- ●十分な休息や水分を取りながら暑い夏を快適に過ごす
- ●保育者や友だちと一緒に水遊びや感触遊びの面白さや 気持ち良さを味わう。
- ●簡単な身の回りのことを保育者と一緒にやってみよう とする。

#### もも組(3歳児)

- ●夏の生活の仕方が分かり、休息をとったり水分補給 をしたりして健康に過ごす。
- ●プール遊びや絵の具遊びなど、全身を使った遊びを 友だちや保育者と一緒に楽しむ。
- ●夏の自然現象や植物などに興味関心を持つ。
- ☆脱いだ服を上手にたたもう!

#### ふじ組(5歳児)

- ●水分補給や汗の始末等、自分の体調に気づき、必要 な行動をとろうとする。
- ●自分なりの目的やイメージをもって、夏の遊びや行 時に意欲的に参加する。
- ●図鑑や絵本を通して夏の様々な自然事象に興味を持…●夏の自然に興味を持ち、発見したことを言葉で伝え たり表現したりする。

☆使ったものをきちんと片付けよう!

#### ~ エピソードに学ぶ NO.15 ~

#### ワクワク・ドキドキ"星の子フェスティバル"でのふじ組の子ども達

5月に園外保育で関ケ原にでかけ古戦場記念館の 展示物や展望台からの街並みを見たり、きれいな芝 生広場での東西綱引き合戦などを楽しみ、帰ってか らは武将カードを作って神経衰弱で遊んだり、武将 ののぼり旗をまねて作ったり、お城を作ることにな ったりと遊びが広がっていきました。そして、一方 女の子の間ではライブショーごっこが始まり部屋の 一部はステージになり時々ライブショーが開催され るので、私たちにもお誘いがかかり招待され観覧さ せてもらいました。キーボードを弾く子、花吹雪を まく子、ノリノリで踊って歌う子とそれぞれの役割 をこなしています。一番にライブショーを考え、招 待をしてくれた A ちゃんがその中には入っていませ ん。不思議に思っているとどうやらAちゃんはプロ デュースをする役割のようでした。

そして7月17日 "星の子フェステイバル" の日 ふじ組に忍者から巻物が届き読んでみるといくつか のミッションが書かれています。そして、ミッショ ンをクリアするとお宝が待っているというのです。 ミッション①カレー作りとシャーベット作り、氷と 塩でジュースをシャーベットにしていきます。腕の 力と協力が必要です。ミッション②コンサートの成 功です。女の子を中心としたメンバーのライブショ ー、男の子と女の子の混合メンバーによる忍者コン サート。忍者コンサートはライブショーを観覧して いるうちにやってみようとなったらしいのですが足 のステップが可愛くてみんなの笑顔が最高でした。 ミッション③大人忍者と武将カードで神経衰弱これ はすごく盛り上がり僅差で大人忍者の勝利。ミッシ ョン4、5と修業は続きます。

ミッション②の女の子メンバーのコンサートの時で した。浮かぬ顔で紙吹雪を持っていた A ちゃんがこ らえきれずに急に泣き始めました。何かがあったわ けでもなく急に泣くのでコンサートは中断され、ど

うしてなのか思いを聞くことにしましたが、さらに大 きな泣き声になり地団太を踏み怒っているのでした。 なんとか訳を聞き元の流れに戻れるようにと思いまし たが、なかなかそうはいきません。でも、その間みん なも待ってくれました。15分を過ぎようとした頃、 すこし呼吸が整い、しかしまだ肩をヒクヒクさせなが ら「だって順番が違うんやもん」「○○がぬけたんや もん」といい。納得がいかない理由を聞くことができ ました。Aちゃんは総合プロデューサー的な役割だっ たので、自分の思い描いたステージであってほしかっ たのですが、みんなに伝えられず、またみんなはノリ ノリで進めていたのでそれに気づくことは出来ません でした。そこで、もう一度始めからやり直すことに なりました。気持ちを切り替えて笑顔でコンサート成 功となりました。

思いを伝えることの難しさ、待ってあげることの根 気強さ、そして最後まで向き合って解決することの大 切さ。大人も子ども達もみんなが学んだ貴重な時間で した。大人の日常もとても忙しく、一つ一つ目の前の ことを片付けていかねばなりません。でも、子ども達 と向き合う時間は通り過ごしてはいけません。人格形 成が出来る過程である子ども達にとって、人を信じて より良い人との関係性を作れる心根を育むための大切 な時間です。どうかそんなチャンスを逃さないように してほしいと願います。

そしてミッションをクリアできた子ども達。担任の 先生の手描きのご褒美メダルをもらい一回り大きく成 長したふじ組の子ども達でした。この日は雨で花火大 会は一週間後となりました。24日には花火を大いに楽 しみ満喫した子どもたちでした。

